



2/18(火)10時/熊本県八代
: A 様(ミニ)

山口市から朝早く「B
C 様」「D 様」

「農事組合法人 E 様」等の
8名のメンバーで圃場視察に
来られました。

この日は、強い寒波の影響
から、高速の八代から、溝辺
鹿児島空港ICまでが積雪の
ため、通行止めになりました。
そのため待ち合わせの、宮原
SA(八代ICの手前)がパニック
になっておりましたが予定通り、
無事圃場に到着できました。

今は、休憩(収穫せず)、させて
ます。20段は、いきますYO♡。
土地に、力がなかつたら、ここまで
いかんよ。これなんか4本立てよ。
1本で4本よ。いかに土壌を作る
がだよ。

てんてんで地温を2℃上げる。
ボイラーじゃ2℃なんて上げれない。
暖房費が半分以下になります。



皆様、黙られたままなのでどうされたのかな...と、
「いやあ、こんなトマトの茎は、見た事がない。言葉が
出てこない。有機だけで信じられない。衝撃です。」



一言、わたくしから、挨拶させていただき、お昼、食事をいただきながら、勉強会。



2020/02/18

今回 来られました皆様全員、てんてん使用していただいておりますが、有機農業に対して自信がなく、半信半疑の気持ちで作物を作っております。(山口県は、有機農業の人口が全国で46番。最下位は、東京なのでほぼドベなんです。と、話されます。)

JASをとっても高く売れますか？ 売れません。まず、おいしいものを作ろう。地域でNo.1をとらないといけない。有機じゃないと、無理。有機肥料は、どうしても出来る。化学肥料では、どうも出来なくなってしまう。有機栽培、化学肥料50%使用を有機農業として認めてどうすんの？

もともと、戦前は、有機だった。成分が足らなから、化学肥料(海外から)が入ってきた。当時は、今まで有機をしてきたから、化学肥料が効いていた。基礎は、土壌だから、土を元に戻してあげんといかん。無農薬は、物理的にムリ。減農薬95%で作ろう。



2020/02/18

午後からは、Fさん(ミティ)の圃場。てんてん作っていただき2年目です。



2020/02/18



2020/02/18

やっぱり総合力。ひとつひとつ大事です。ハウスの中、端から端まで手入れがキレイ



2020/02

うちは、5反です。多い所は、4町、5町やられてます。どうやってるんでしょうかね？無理でしょ。掘ったら、貝ガラが出てきます。ここは、元は、海です。ミディは、房ごと(約300g)切って、選果場でひとつひとつ、バラにしてもらってる。

3年前、フザリウムが入ってですね。ほぼ全部やられてしまった。最後は、ほとんどなくなった(コメリに行き、ロープを買わんば、た。ヤメテグサイ) 当時は、消毒しても、病気が出て困った。

てんてん使うようになってから、バランスが良くなってる。消毒もほとんどせんでいいから、楽ですよ。結局、長い目で見たら、費用対効果も、いいもんね。助かりました。



2020/02/18

山口までの帰りの時間が少しあるので、すぐそばのGさんのピーマンのハウス。ここも手入れピシヤリ。



2020/02/18

ここも100mあるね。(奥まで...) 芸術です。

ハウスの中には、ピーマンのいい香りがいっぱい



2020/02/18